



栗津 泰藏 議員

防災計画の抜本的な見直しを

北部地域の広域避難所変更

住民の納得が得られたか

地元区の了解をいただいています。

答

問 旧マキノ北小学校を自然産業研究所に貸与したことで、北部地域の広域避難所を「マキノ東小学校に変更」したが、住民の納得が得られたか。

答 防災監 マキノ東小学校を既に風水害時の広域避難所に指定しています。今回、地震災害時の広域避難所に指定することにつきまして地元区の了解をいただいています。最良の手段と考えています。

問 北部地域から、峠を越えて5キロ以上離れたマキノ東小学校に、徒歩で安全に移動できる保証はあるのか。

答 防災監 地震災害時には、まず各区の集会所や広場等の一時避難所に集まり、安否確認を行い、避難経路や周辺の安全が確認された後に、広域避難所へ移動していただくことを基本としています。

問 一時避難場所の自治会集会所の耐震化は、全て出来たか。

答 防災監 204の区・自治会の内、数十カ所は耐震化ができていません。

問 熊本大震災以降、住民の意識が変わった。県道の寸断で移動できなくなる地域がどうなるか考えているか。

答 防災監 2016年です。

問 マキノ東小学校の収容人数は。

答 防災監 296名です。



旧マキノ北小学校

問 海津・北部地区を合計した想定避難者数1500人が、マキノ東小学校に入れるのか。

答 防災監 大地震に係ります想定避難者数を基本としています。

問 熊本大震災は膨大な避難者数で、今迄の避難者数の想定は変更する必要はある。「広域避難所は、徒歩で行ける範囲に必要」が教訓だ。旧マキノ北小学校の一部を、広域避難所に解放する考えは。

答 政策部長 借受事業者としては、一時避難所や雨天時の運動会に、空き施設を貸すことなどの柔軟な対応をしたいとの意向です。

その他の質問

●住宅リフォーム助成制度拡充を図れ